

# 平成24年度 第27回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成24年12月21日(金) 10:30～

場所：理学部E208 講義室 ※ 開始時間と場所が通常と異なります。

講師：美馬のゆり 先生

(公立はこだて未来大学システム情報科学部・教授)

演題：科学する心、未来を創る力

要旨：これまでの経験を通して、世界で起こっている問題を解決していくために、科学技術は大きな力となるということを実感しています。

高校を卒業後、いろいろな経験をしてきました。女子校から工学系の単科大学へ進学したこと、プログラマやアキバでのバイト、卒業後外資系の会社に勤めたこと、米国の大学院へ留学したこと、大学や科学館を立ち上げることに携わったこと、大学の教員となったこと、科学館の副館長になったことなどです。

そこでは常に新しいことを学ばなければなりませんでした。それは私にとって知らない世界を知るといって、とてもおもしろいものでした。そしてその経験から得た知識やスキルや人脈は、別の世界の異なる環境や状況で発揮することができたのです。特に科学館時代は、これまで知らなかった科学技術のいろいろな分野を知ることができ、また日本の得意な先端の分野を知ることができました。

また、日本の先端の科学技術を海外からのお客様に紹介するという役割もあったことから、世界の中の日本の位置、日本の独自性などを知ることになりました。そして科学技術に関わる世界で起こっている課題、日本の課題についても考えるようになりました。

理系に進学した人たちは、世界での活躍が期待されています。なんか変、なぜ、どうしよう、と考えること。それが科学をする心につながり、未来を創る力となるのです。

本セミナーでは、科学技術と社会の関係、世界の中での日本の位置について紹介し、理系に進んだ自分たちのできることについて、参加者と一緒に考えたいと思います。

最近の著作:岩波ジュニア新書『理系女子的生き方のススメ』(2012.12.20 発売)

《 本セミナーは、5研究科共同セミナー認定科目です 》

連絡先：坂本 尚昭 (理学研究科 数理分子生命理学専攻 内線：7447)